

【演題名】 乳化油性点眼液がドライアイ眼の涙液油層に与える効果
(全角で 25/40 字)

【ショートタイトル】 乳化油性点眼液と涙液油層(12/15 字)

英語タイトル: The Efficacy of Systane Balance eye drop on the lipid layer of tear film in dry eye patients

福岡詩麻 1,3,4, 森重直行 3, 5, 有田玲子 2,3,4

1. 大宮はまだ眼科, 2.伊藤医院, 3. LIME 研究会, 4.東京大, 5 大島眼科病院

【目的】 乳化油性点眼液のシステインバランス点眼液(SB)は、米国でドライアイ治療薬として使用されている。今回、ドライアイ眼において SB が涙液油層に与える効果を検討した。

【方法】 ドライアイ 15 例 30 眼(男性 10 例, 女性 5 例, 45.0±14.3 歳)を対象とした。片眼に SB, 僚眼に人工涙液(AT)を 1 回点眼し, 点眼前, 点眼 15, 30, 60 分後に涙液油層厚(LLT, nm), 非侵襲的涙液層破壊時間(NIBUT, 秒), 涙液光干渉像を観察, 点眼前と比較した。同点眼を 1 日 4 回 1 ヶ月継続して点眼し, 点眼前と比較した。

【結果】 1 回点眼で LLT は点眼前(43.5±15.3 nm)と比べ SB 群で 15 分後に有意に増加した(15, 30, 60 分後, 66.6±37.9, 54.1±34.3, 54.8±36.4 nm, $p=0.018, 0.4, 0.4$)が, AT 群では変化しなかった。NIBUT は SB 群で増加傾向がみられたが有意ではなかった。涙液光干渉像は SB 群で 15, 30, 60 分後 6, 5, 3 眼(40, 33, 20%)に改善がみられ, AT 群では 2, 3, 3 眼(13, 20, 20%)に改善がみられた。

1 ヶ月点眼できた 11 眼では, LLT は両群で変化がみられず, NIBUT は点眼前(3.4±2.3 秒)と比較して SB 群では有意に延長した(5.3±3.6 秒, $p=0.028$)が, AT 群では著変なかった。涙液光干渉像の改善は SB 群(5 眼 45%)と AT 群(4 眼 36%)で差がなかった。

【結論】 SB はドライアイ眼で 1 回点眼 15 分後に LLT を増加させ, 1 ヶ月点眼で NIBUT を改善した。SB 点眼を長期に使用することで涙液油層の質を改善できる可能性が示唆された。

(703 文字/600 文字) ⇒サイトでは 588.5 文字

【利益相反公表基準: 該当】 有田玲子 有 (【F】 TearScience®)